

米国経済・株式市場情報

ベージュブックは米国経済の悪化を示す

ベージュブックでは新型コロナウイルスの影響が顕著に

- FRB（米連邦準備制度理事会）が公表した米地区連銀経済報告（ベージュブック）は、新型コロナウイルスの影響を受けて米国の景気の悪化が継続していることを示唆。
- 外出制限等の緩和効果は現時点で実体経済に波及していないものの、PMIは米国経済底打ちの兆候。

～ ベージュブックは米国経済の悪化を示唆 ～

- 新型コロナウイルスの影響から第2次世界大戦以降で最悪水準と言われるほど米国経済は落ち込みました。5月27日に公表されたベージュブックによれば、全ての地区で経済状況の悪化に歯止めがかかっていなかったことが報告されています（図表1）。今回のベージュブックの調査対象期間は4月7日から5月18日までとなっており、調査対象期間の大半で外出制限等の経済活動を抑制する措置が実施されていたことから、その影響が表れたものと思われる。

～ 経済活動再開の実体経済への波及は時間がかかる～

- 新型コロナウイルスの感染者数・死亡者数ともに全米一のニューヨーク州を管轄するニューヨーク連銀は、経済活動再開をきっかけとして一部に持ち直しの兆候が見られたものの、全体として経済活動は引き続き縮小していることを報告しています。共和党の知事が多い南部の州では、政府の掲げた行動制限の解除基準を満たしていない州が多かったにもかかわらず、トランプ大統領の意向を受けて経済活動再開を早めたと言われています。しかし、南部の州の個人消費や雇用状況は引き続き低迷しており、調査期間中では期待された効果は出ていないようです。外出制限解除等を好感して株式市場は大幅に上昇していますが、実体経済には外出制限解除等の効果はまだ波及していないようです。

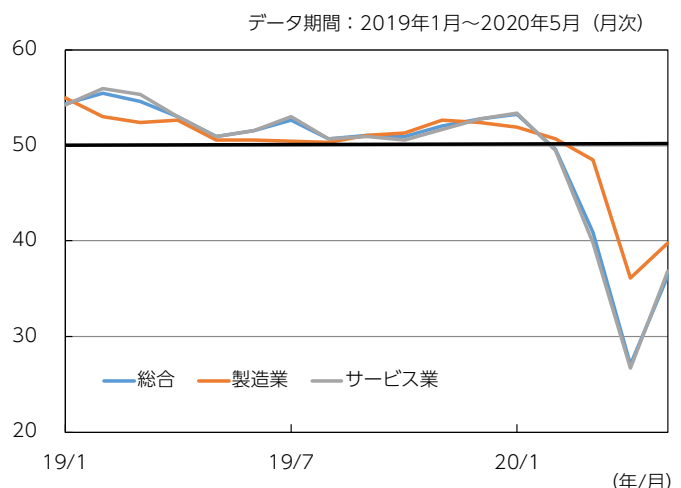
～ 経済活動再開により最悪期は脱したとの見方も～

- 新型コロナウイルスの感染者数・死亡者数ともに世界一の米国ですが、全50州で外出制限等の感染抑制策の解除を徐々に進めている最中です。経済活動正常化の第一歩を踏み出したことから、最悪期は脱したとの見方も一部では出てきたようです。英IHSマークイット社が公表した5月の総合PMI（購買担当者景況指数）（速報値）は、過去最低を記録（統計開始は2009年末）した4月の27.0から36.4と大きく改善しています（図表2）。外出制限が解除されたことで、レストラン等のサービス業の景況感が改善したことが大きな要因と言われています。米国経済が底を打ったのかどうか次回以降のベージュブックを始めとした今後公表の経済指標に注目が集まるものと思われる。

図表1：各地区連銀の経済報告概要（2020年5月）

連銀名	経済状況 (前回)	経済状況 (今回)
ボストン	著しく悪化	悪化が継続中
ニューヨーク	急速に悪化	悪化が継続中
フィラデルフィア	著しく悪化	急速な悪化が継続中
クリーブランド	急速に悪化	さらに悪化
リッチモンド	悪化	さらに縮小
アトランタ	悪化	弱いまま
シカゴ	悪化	急激に悪化
セントルイス	急速に悪化	やや弱い
ミネアポリス	急速に悪化	さらに悪化
カンザスシティ	急速に悪化	大幅に悪化
ダラス	幅広く悪化	さらに悪化
サンフランシスコ	明確に悪化	著しく悪化

図表2：米国PMIの推移



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>